

概

知識の向上に計り帝國産業の発展に期し旧来の陋習を打破し職工各人の格を高一面工場主と職工間の紛議を防がむと望むる目的を以て

業

大正十年五月の會を以て五月内(一)株主の内四分一は之を組合に編入し兵庫縣川辺郡の中島工場に建設したる職工二十名を便從の友揮業を経営せしめり而して其の成績稍可なりと創設當時より後期

概

當該職工徒弟約十名を以て會費約十名を以て結成し同一年度中議り勸告せられたる行動の少くも其の比擬の隱健ナリ